

2026 年 10 月 20 日

各位

会 社 名 株式会社アンビション DX ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 清水 剛
(コード番号：3300 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員経営管理部長 尾関 文宣

当社サーバーへの不正アクセスによる情報漏えいに関する調査結果および今後の対応について（最終報）

2026 年 8 月 6 日付「当社サーバーへの不正アクセスの発生について（第 1 報）」、2026 年 8 月 7 日付「当社サーバーへの不正アクセスに関する調査状況について（第 2 報）」、2026 年 8 月 28 日付「当社サーバーへの不正アクセスによる情報漏えいの確認および調査状況について（第 3 報）」にて公表いたしましたとおり、当社は、当社ネットワーク内のサーバーに対するランサムウェア攻撃を含む第三者による不正アクセス（以下「本件」といいます。）について、外部専門機関と連携のうえ、調査および対応を進めてまいりました。

このたび、外部専門機関によるフォレンジック調査の結果を踏まえ、当社において漏えいした情報の範囲および件数の精査を行い、現時点で判明した事実を取りまとめましたので、本件の調査結果、再発防止策につきまして、最終報として下記のとおりお知らせいたします。

お客様、賃貸管理物件のオーナー様、入居者様、保険契約者様、お取引先様をはじめ、関係する皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、改めて心より深くお詫び申し上げます。

記

1. 本件の調査結果の概要

(1) 発生の経緯

2026 年 8 月 6 日未明、第三者が当社ネットワークに不正に侵入し、当社および当社グループ会社のサーバー・端末等の一部に保管されていた業務文書を外部に持ち出したうえで、ランサムウェアによる攻撃を行ったものと推定しております。

当社は、同日未明に異常を確認し、直ちに対象機器の隔離およびネットワークの遮断を行うとともに、緊急対策本部を設置し、外部専門機関と連携して調査を進めてまいりました。

(2) 侵入の経路

外部専門機関の調査の結果、攻撃者は、当社のネットワーク機器を経由して当社ネットワークに不正に侵入したものと推定しております。当社は、警察に相談のうえ、必要な協力を行っております。なお、攻撃手法等の詳細につきましては、同種被害の防止および捜査への影響を考慮し、公表を差し控えさせていただきます。

(3) 被害を受けた範囲

侵害の痕跡は、当社および当社グループ会社の一部のサーバー・端末等において確認されており、このうち一部のサーバー等から、業務文書が外部へ持ち出されたものと推定されております。なお、侵害の痕跡が確認された機器につきましては、引き続き隔離した状態を維持しております。

外部専門機関による調査において、当社ネットワーク内に残存する脅威は確認されておらず、切り替え後の新たなネットワーク環境においても、本日時点で不審な通信等は確認されておられません。

2. 漏えいした情報および件数について

(1) 漏えいした情報の件数

本お知らせでは、漏えいした情報の件数を、以下の2つの区分に分けてお示ししております。

区分	定義	件数
A. 攻撃者による持ち出しが確認された情報	外部専門機関の調査等により、攻撃者が実際に外部へ持ち出したことが確認された情報	ファイル：約 14 万件
B. 流出した可能性のある情報（漏えいのおそれ）	A の内、攻撃者が外部へ持ち出した可能性を否定できない範囲に保管されていた情報。公開の有無にかかわらず、漏えいのおそれがあるものとして取り扱う範囲	個人情報：約 58 万件

(2) 特定された情報

上記区分 A の精査により特定された情報の主な内容は、以下のとおりです。

① 株式会社ホープ少額短期保険（当社子会社）

区分	件数	含まれる主な項目
保険金のお支払いに関する情報	833 件	証券番号、契約者氏名、代理店名、事故受付番号、振込日、振込金額、保険金受取人様の金融機関名・支店名・口座番号・口座名義
保険契約に関する情報（顧客管理システムのデータ）	363 件	契約者様の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日等
解約契約に関する情報	465 件	契約者氏名、証券番号、解約日等

② 株式会社アンビション・エージェンシー（当社子会社）

区分	件数	含まれる主な項目
不動産リース取引に関する情報（契約書・入居審査資料）	449 件	契約者様・入居者様の氏名、住所、連絡先、勤務先等

③ 当社

区分	件数	含まれる主な項目
賃貸借契約に関する情報	2 件	入居者様の氏名、性別、年齢、現住所、携帯電話番号、メールアドレス、勤務先名・所在地・電話番号、勤続年数、年収、賃料等の費用内訳、転居理由／同居人様・緊急連絡先様の氏名、続柄、電話番号、住所／仲介会社ご担当者様の氏名、業務用メールアドレス、所属支店

※これまでの精査において、クレジットカード情報および個人番号（マイナンバー）は確認されていません。

3. 二次被害の状況について

本日時点において、漏えいした情報が不正に利用されたことによる被害（二次被害）は、当社では確認しておりません。しかしながら、漏えいした情報は第三者が取得・悪用するおそれがあることから、当社や当社グループ会社、金融機関等を装った「なりすましメール」や「不審な電話・郵便物」、金融機関口座の不正利用等が発生する可能性は否定できないものと認識しております。

当社は、お問い合わせ窓口に寄せられる情報の確認を継続し、二次被害の兆候を把握した場合には、速やかに関係機関と連携して対応するとともに、必要に応じて改めてお知らせいたします。

4. 再発防止策について

当社は、高度化・巧妙化するサイバー攻撃からお客様の情報を守るため、外部専門機関の調査結果および提言を踏まえ、以下の対策を実施済みまたは実施予定です。

区分	施策
外部接続の見直し	各所機器の更新・接続方式の見直し、管理画面への接続元制限、アカウントの多要素認証の必須化
監視体制の強化	サーバー・端末への EDR 導入範囲の拡大、セキュリティ監視範囲の拡大
認証情報の刷新	アカウントの再作成、全役職員・管理者アカウントのパスワード一斉変更、認証基盤の資格情報のリセット
システムの再構築	侵害を受けた機器の再構築または廃棄、安全性を確認した新たなネットワーク環境への移行

区分	施策
アクセス管理の厳格化	管理者権限の利用制限、機密情報・個人情報を含むフォルダへのアクセス権限の最小化、パスワード管理ルールの策定とパスワード管理ツールの導入
ネットワークの堅牢化	ファイアウォール設定の見直しと定期監査、ネットワークの分離（セグメンテーション）、ゼロトラスト型アクセス管理の拡充
管理体制の強化	IT 資産・アカウント管理の徹底、インシデント対応手順・エスカレーション体制の整備と定期的な訓練、外部攻撃対象領域の監視強化
教育	全役職員に対する情報セキュリティ教育・標的型攻撃訓練の定期実施

5. 業績への影響について

本件が当社の 2027 年 6 月期の業績に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

6. 今後の情報開示について

本件の調査結果に関する公表は、本報をもって最終報といたします。ただし、漏洩した情報の対象者への対応、監視および再発防止策の取組は今後も継続してまいります。新たな情報の公開や二次被害の兆候など、公表すべき事実が判明した場合には、速やかに当社ホームページ等を通じてお知らせいたします。

7. お客様へのお願いとご注意事項

漏えいした情報が悪用されることにより、当社や当社グループ会社、関係機関を装った不審なメール、電話、郵便物等が送付される可能性がございます。当社および当社グループ会社が、電子メールまたは電話のみによって、賃料・保険料等のお振込先の変更、金銭のお支払い、あるいは ID・パスワード・暗証番号・口座番号等の入力をお願いすることは一切ございません。

不審な連絡を受けた場合には、記載された URL へのアクセスや電話番号への連絡、個人情報の入力を行わず、下記お問い合わせ窓口まで速やかにご確認くださいようお願い申し上げます。

改めまして、関係する皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。当社は、本件のような犯罪行為に対しては断固とした姿勢で臨むとともに、グループ一丸となって情報セキュリティの一層の強化と信頼の回復に努めてまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アンビション DX ホールディングス

■個人情報保護管理 お問い合わせ窓口

電話番号：0120-827-826（受付時間：10:00～18:00）

メールアドレス：otoiawase@am-bition.jp